みんなのスペース

◆あて先・問い合わせ　〒028－1392（住所不要）山田町役場総務課情報係（☎82－3111内線417）へ。

「一度きりの「母の日」と、来た道」

十歳で母と死別しました。私には無縁な「母の日」ですが、思い出したのです。一度きり、一生分の「母の日」がありました。

小学三年の時、「母の日」に向けて書いた私の拙い作文がなぜか選ばれ、「学校通信」に載りました。風邪の時、看病してくれる母への想いを綴った幼い真情です。母は優しい声で「アレ、書いたのが？」と聞き、私は元気よく「うん！」と答えました。翌年、母は亡くなり、八年後に父も他界しました。

結婚し、二児の親になり、長生きしなくてもいいからこの子らが成人になるまで両親揃っていたいと痛切に願い、母の享年を気にかけていましたが、その年に夫が逝きました。二男が二十歳の誕生日を迎えた二十三日後です。「宿命」の二文字を脳裏に刻み、生き、私は祖母になりました。父親である息子にそっくりな初孫は、つまり亡夫にも似ている道理で、この子の面差しに夫を見ます。誕生日は母の命日です。二人目の孫の名前に絶句しました。母の名前だったのです。亡夫も息子達も私の両親の名前は知りません。口重く、私は語らなかった、一切語らなかった、そういうことです。たまたま選択し、生じた偶然。息子に殊更の感慨はありません。

息子一家が帰省の折、両親のお墓のある地に繰り出します。三世代揃った賑やかなお墓参りは、泉下の母が、父が、さぞ喜んでいることだろうと、言葉にならない思いが込み上げてきます。

佐藤　ユミ子（織笠・66）

「山田文芸広場」

臥龍梅
垂れて地をつき　淡紅色
三百年の
歴史あるなり
大川　ヒメ子（大沢・72）

新緑の
蔭にひそめる　奥深き
闇のごときが
静もりてあり
人間に　聞こえはしない
されどされど

桜には桜の
散る音がある
内舘　洋一（飯岡・74）

花見時季　母校の桜
芽は固い
雪解けで　山菜恋しい
時季となり
佐藤　兼男（荒川・90）

バッケ味噌　舌の上で
ほろ苦し
風吹かば　舞い散るさくら
花あらし
沼﨑　悦子（船越・75）

「おしらせ」

休日に将棋を指しませんか

将棋は認知症対策でも知られており、子どもには考える力や集中力を養う効果があります。現在、山田町将棋愛好会では、若者からお年寄りまで、約20人が将棋を楽しんでいます。棋力は問いません。初心者にも駒の動かし方から丁寧に教えています。皆さんお気軽にお越しください。

▽日時　毎週土・日曜日、祝日
午後1時～5時
▽場所　町中央コミュニティセンター
▽会費　無料
◆問い合わせ　山田町将棋愛好会（川村☎86－3676）へ。

山田町民合唱団で団員を募集

町民芸術祭で一緒に歌ってみませんか。今年度は5月9日から練習を開始します。

▽練習日　毎週火曜日
午後1時半～
▽場所　町中央コミュニティセンター2階
▽練習曲　しあわせ運べるように～ふるさと山田町バージョン～
▽会費　月額500円
◆申込先・問い合わせ　山田町民合唱団事務局（阿部☎82－2778）へどうぞ。

町長室から

先日、大浦保育園の卒園式と閉園式が執り行われた。歴代の園長先生や地元の方が集まり、たくさんの思い出が詰まった園舎との別れを惜しんだ。三人の卒園児は、この日のために覚えた別れの言葉を堂々と披露した。この子どもたちは、6年前の震災の中で産声を上げた子どもたちである。ご家族は、被災し、普段どおりの生活もままならないなか、懸命に育ててこられただろう。その子どもたちが目の前で、精一杯感謝の言葉を述べている。震災に負けず元気に育った我が子からのメッセージに、何度も涙を拭っていた。在園児3人も加わり、将来の夢を発表する時がきた。一人の女の子が、大きくなったら大工さんになりたいという。震災後、目にすることが増えた住宅建築が子供達の憧れにも大きく影響しているのだろう。ご家族や地域の方からの愛情を胸に、大きな夢に向かって歩んでほしい。

山田町長　佐藤　信逸